

総務文教常任委員長報告

(R 2 . 1 2 . 2 4)

総務文教常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、**第1号議案、令和2年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）**の本委員会所管分ではありますが、

その主な内容は、職員の給与条例の改正及び、人事異動に伴い、各費目の職員人件費を補正するとともに、

議会費では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や災害発生時など、社会情勢が混乱した場合においても、スマートデバイスを活用し、迅速に的確な議会運営を可能とするための、議会活動経費の増額補正、

総務費では、「ふるさと力向上寄附金」の増加見込みに伴い、当該寄附金を一旦、基金に積み立てるための経費等の、ふるさと力向上経費の増額補正、

教育費では、G I G Aスクール構想を推進する中において、ネットワーク環境を構築するための、小学校費及び中学校費の情報教育推進経費の増額補正、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために使用を制限したガレリアかめおかの指定管理者に対し、管理運営費を支援するための、生涯学習推進経費の増額補正であります。

なお、**継続費**については、夏休みに予定していた学校施設整備事業の工事実施期間を、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業に対応した夏休みの短縮に伴い、令和4年度まで延長するものであります。

また、**債務負担行為については**、計画的な事務執行を進めるため、図書館用物品配送業務委託経費について設定するものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって可決すべきものと決定しました。

次に、**第11号議案、市税条例の特例に関する条例の一部改正**は、地域経済けん引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の一部改正に伴い、所要の規定整備を図るものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第12号議案、税外収入滞納金督促条例等の一部改正**は、地方税法等の一部改正に伴い、地方税の延滞金割合を元に延滞金の割合を定めている関係条例の規定整備を図るものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第19号議案から第23号議案**については、**蕨田野・大井・西別院・河原林**の各生涯学習センター及び、**南つつじヶ丘コミュニティセンター**の管理に関して、令和3年4月1日から4年間、それぞれの自治会を指定管理者に指定しようとするものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**本委員会に付託された請願**について、**審査の経過概要と結果を報告いたします。**

受理番号1、**少人数学級の実現を求める請願**について、その趣旨は、新型コロナウイルス感染症の児童・生徒への感染拡大防止のため、また、今後、子どもたちの安全を守り、豊かな学びを保障するために、国に対して少人数学級の早期実施を求める意見書を、提出するよう求めるものであります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって採択すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが、本委員会の報告といたします。

○ふるさと納税18億円を見込む

一般会計補正予算
可決（全員賛成）

・ふるさと力向上経費
16億5624万円増

額

亀岡を応援いただきたいふるさと力向上寄附金には、ポータルサイトの増設や本市の魅力あるふるさと産品の積極的なアピールにより、今年度も多くの寄附をいただいている

○タブレットで議会活動をより活性化

・議会活動経費

463万円増額

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や災害発生時など、社会情勢が混乱した場合にもスマートフォンを活用し、迅速に的確な議会運営が行えるよう、タブレット端末及び文書共有システムを導入するための増額補正。
タブレット端末の活

ことから、当初見込んでいた年間寄付総額7億円を18億円に修正することに伴う、所要経費の増額補正。

ふるさと納税ポータルサイトへの収納業務・返礼品発注業務等委託料として5億4575万3千円増額、京都・亀岡ふるさと力向上基金積立金として11億円増額する。

用で議員活動を活性化することにより、市民福祉の増進に一層寄与していく。

さらに、かめおかプラスチックごみゼロを宣言し環境先進都市を推進する市議会として、議会資料のペーパーレス化により環境負荷の低減と経費節減を図る。

